

【技術の名称】 かべプラス工法 ー接着系あと施工アンカーを用いた立上り壁の構築ー	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 25-03 号 性能証明発効日：2025 年 4 月 30 日 【取得者】 株式会社安藤・間
---	---

【技術の概要】

本工法は、物流倉庫や生産施設などの建築物の乾式間仕切壁を支持する鉄筋コンクリート造(以下、RC 造と略)の立上り壁を床スラブのコンクリート硬化後に注入方式の接着系あと施工アンカーを用いて構築する技術である。

【技術開発の趣旨】

大規模な物流倉庫や生産施設などの建築物では、床面に背の低い RC 造の立上り壁を設け、その上に乾式間仕切り壁を構築することが多い。従来は、立上り壁の縦筋を床スラブのコンクリート打設前に予め必要定着長をもって所定の間隔で配置する先付け鉄筋工法が採用されてきた。しかるに近年は、物流倉庫や生産施設では極めて精度の高い平滑な床スラブを要求されており、先付け鉄筋が床面から突出していると、床精度の確保や作業員の安全上の障害になりうる。そこで、床スラブにコンクリートを打設し平滑に仕上げ、コンクリートが硬化した後にあと施工アンカーを用いて壁の縦筋を所定の位置に設置できれば、床スラブの平滑度や縦筋の精度といった品質向上だけでなく、安全性および生産性の向上にも大きく寄与する。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「かべプラス工法 設計・施工指針」に従って設計・施工された接着系あと施工アンカーを用いた RC 造立上り壁は、従来の先付け鉄筋工法と同等以上の構造性能を有し、短期

荷重時に乾式間仕切壁を安全に支持する。



図-1 穿孔



図-2 樹脂の注入



図-3 アンカー筋挿入



図-4 コンクリート打設



図-5 立上り壁

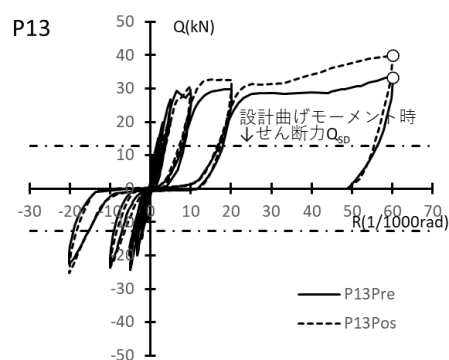


図-6 せん断力ー部材角関係

【本技術の問合せ先】

株式会社安藤・間 技術研究所 担当者：鈴木 英之
〒105-7360 東京都港区東新橋 1-9-1

E-mail : suzuki.hideyuki@ad-hzm.co.jp
TEL : 070-8790-3622